

平成 19 年(2007 年)2月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書(3日目)

平成 19 年 3 月 2 日 (金)

※ 1人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 学校給食費 未納問題につ いて	(1) 未納になった不足分は何で補てんしている のか (2) 経済的な理由で払える、払えないはどこで 線引きするのか (3) 那覇市において、一般の小中学生の未納者 数と金額。生活保護費をもらっている要保護 家族の未納者数と金額を問う さらに近郊の豊見城市と浦添市の状況も問 う (4) 徴収対策としての次の 2 点の検討を求む ① 連帯保証人付きの支払い契約書 ② 裁判所に支払い督促の申し立て
		2 公立図書館 の図書行方不 明と未返却問 題について	(1) 中央図書館以下 7 つの図書館のこれまで約 5 年間の年度別の紛失数と被害額。5 年間の 紛失総数、被害総額を問う (2) 同じく 7 つの図書館の落書きされた本、破 損された本の数と総数 (3) 那覇市の返却ボックスの総数と現状 (4) 盗難防止対策と管理状況を問う。防止ゲー トの導入を検討しているのか。あるいは安い 費用での良い方法はないか

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 狂犬病予防 接種問題について	(1) 全国の登録犬の数と、それに対してのワクチン接種率。未登録犬の数と実際の接種率 (2) 同様に全国ワーストの沖縄県、また、那覇市はどうなっているのか (3) 沖縄県、那覇市としては、過去にどのように取り組んできたか。また、今後の取り組みを問う
		4 傷病野生鳥 獣救護事業について	(1) 沖縄県の文化環境部自然保護課では、「沖縄県傷病野生鳥獣救護実施要領」で野生動物ドクターの認定と保護飼養ボランティアの募集を行っているようである。現在、那覇市における野生ドクター、保護飼養ボランティアの数と現状を問う (2) 沖縄こどもの国と名護ネオパークの現在の活動状況 (3) 那覇市(南部)に県立または市立の「傷病野生鳥獣病院」の設立は可能か (4) 県内、市内の個人動物病院でそのような鳥、動物を扱っている認定病院の件数と状況 緊急処置治療は認定病院で可能であるが、満杯の状態が続き、受け入れが困難である。今後の見識ある対策を問う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 住宅行政について	(1) 本市の住宅弱者に対する居住支援の概要と実績を伺う (2) 「居住サポート事業」について ① 導入の経緯、障害者の居住確保の現状を伺う ② 具体的な取り組み、数値目標等について伺う (3) 「身元保証人制度」について ① 事業の概要を伺う（従来の居住支援との違いは何か） ② 本市の施設で、該当する施設はあるか。あるとすれば、同施設の現状と課題は何か伺う ③ 制度を活用すべきと考えるが見解を伺う
		2 福祉行政について	保育料の軽減措置の拡充について (1) 軽減措置の内容について伺う (2) 本市が実施した場合、軽減し、拡充される人数及び財政負担は幾らか (3) 今回、本市も軽減措置を実施すべきと考えるが、見解を伺う

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 地域行政について	(1) 平成15年9月定例会及び平成17年9月定例会で取り上げた下記の項目について、その後の進捗状況を伺う ① 泊高橋交差点の安全確保について ② 上之屋バス停の上屋設置について (2) 県営あけぼの市街地住宅(裏)交差点の信号機の時間調整について 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	久高友弘 (大志の会)	モノレール (株)の健全運営 について	(1) モノレールの利用促進策として4駅周辺にパーク・アンド・ライドを設置し、沖縄県、那覇市含め45団体の企業がゆいレール愛好会を結成し、会員は約6,700人を数える規模になっているそうだが、その後、変化があったかどうか伺う (2) 沖縄都市モノレール株式会社が、沖縄都市モノレール広告事業協同組合に支払っている業務委託料は、平成15年度が2,259万8,000円、平成16年度が1,696万3,000円、平成17年度が1,734万円である 業務委託料の内訳については、広告販売業務、広告の受付等、ポスター等の検出、撤去作業、広告物の維持管理業務、広告料の請求及び徴収等の経理業務、営業資料等の作成業務の費用とのことである それぞれの委託された業務の内訳を金額を入れて詳しく示し、業務委託料と一致するよう説明を願う (3) 當銘助役は、モノレール株式会社の取締役会で、那覇市議会で質問された内容、問題提起があったということを伝える約束をしたが、どのようなことを話したか伺う また、今年やがて開催される取締役会での対応をどうするつもりか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	与儀清春 (市民の会)	1 新都心地区の小・中学校開校に関連して 2 新都心牧志線の開通に関連して	区画整理事業も完了し、人口増の続く新都心地区の計画の新たな小学校及び中学校の開校について伺う。急激な児童数の増加で開校間もない銘苅小学校においては増築しているのが現状である。関連して、人口増の推移、現況や予測などについても伺う (1) 小学校の開校予定について (2) 中学校の開校予定について (3) 銘苅小学校の開校からの人口や児童数の推移や予測について 開通が待たれる新都心牧志線は、開通予定の遅れもあり進捗が気になる。さらに、全面開通にも大いに期待するものである。また、アクセスなどの交通問題や段差もある地形ゆえ、法面や植栽がどうなるのか、環境整備について伺う (1) 開通の時期や進捗について (2) 横断歩道等の整備について (3) 新都心地区と中心市街地との交通結節について 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 那覇・南風 原クリーンセ ンターの管理 運営と本市の 関わりについ て 2 ごみ行政に ついて	(1) 焼却炉・灰溶融炉などが民間に委託されて いるが、管理運営費を負担している母体とし て、その委託契約にどのように関わっている か (2) なぜ去年より2,100万円増えて、2億4,675 万円に委託料がふえたのか説明せよ。今回の 入札に参加した他の企業の金額は幾らか (3) 環境施設組合が出した要求水準書（仕様書） と企業が提出した技術提案書の18年度と19年 度の違いを述べよ (4) 委託先の沖縄プラント工業の職員以外の労 働者が、焼却炉などの心臓部に27人も派遣で 従事していることはおかしくないか。管理運 営できる会社として審査をパスしたのに、実 際は他社から技術者を受け入れなければでき ないということか (5) 労働者派遣は1年以上働いたら、正規雇用 しないといけないのではないか (6) 事故があってはならない重要な公共施設だ からこそ直営にすべきである。見解を問う 那覇市がアルミ缶や古紙などの資源化物の抜き 取りを禁止することを検討していることが報道さ れているが、その内容を問う。法的に問題はない のか

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 地産地消の 推進について	(1) 那覇市の学校給食での県産品の使用率はいくらか (2) 学校給食での消費は1日あたり何食か。100%の地産地消による経済効果を問う (3) 地産地消をどのように推進するのか。年度ごとの推進目標を設定して100%を目指すべきではないか。これを推進する担当を経済観光部に設置すべきではないか。見解を問う (4) 沖縄県の食糧自給率はいくらか
		4 一人親家庭 政策について	(1) 父子世帯は全県と本市で何世帯あるか (2) 200万円の所得で中2・高3の子供がいる父子世帯を母子世帯に置き換えると、どのような支援があるか (3) 父子世帯への支援を独自に実施すべきではないか
		5 道路行政に ついて	市道識名19号の国場川に架かる泊下橋の管理はどこか。橋に沿ってN T Tのケーブルが走っているが、その保護囲いが平板なため、子供が乗って遊ぶ事件があった。改善を要求すべきと思うが対応を問う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 入札契約適正化について 2 道路行政について 3 予防接種について 4 消費者団体訴訟制度について	地方自治法令上、一般競争入札が原則とされているにもかかわらず、指名競争や随意契約が主流をなし、特に公共工事をめぐる入札は、談合事件が相次いで発生している (1) 一般競争入札の導入について検討したことがあれば(公共工事)それをもとにメリット・デメリットをあげて説明願う (2) 国・県は一般競争入札制度について、今後どうすると言っているか。那覇市の対応策について伺う 那覇市内にある道路を横断している電柱は、どれくらいあるのか。国・県・市の管理ごとの本数はいくらか、説明を願う。また、適正な高さに設置されているか、いつ調査したかも含め答弁願う 予防接種制度が改正され、MRワクチンの接種が低下しているというが、那覇市の状況と今後の方針について伺う 改正消費者契約法の施行に伴い、悪徳商法の業者を対象に、被害者本人にかわって消費者団体がその業者を訴えることができる消費者団体訴訟制度が6月からスタートするが、沖縄県・那覇市の取り組み状況と今後の対応策をどうするのか、併せて説明願う 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、上下水道事業管理者、病院事業管理者、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	上里直司 (民主クラブ)	1 母子保健行政について 2 男性の育児への関わりと働き方について	(1) 本市における母乳育児推進体制について伺う。母乳育児が母と子の健康についてどのような影響を及ぼすと考えているのか、当局の見解を伺う。また、ユニセフとWHO(世界保健機構)が1992年に発表した「母乳育児成功のための10か条」に対する本市の取り組みについて伺う (2) 新生児訪問事業の現状について ① 平成17年度の訪問件数と対象児との割合。過去の訪問件数が低調となっている理由について伺う ② 訪問助産師の数、保健師の数は適正か ③ 訪問事業において何に重点を置いているのか ④ 国の「こんにちは赤ちゃん事業」の概要と事業が始まるに至った経緯、また本市はこの事業に取り組んでいくのか ⑤ 市立病院の助産師は新生児訪問事業をはじめ、市内の妊産婦、経産婦の健康に連携しているのか。今後の展望も伺う (3) 妊婦一般健康診査について、国は公費負担分を拡大しようとしているが、本市でも取り組むべきではないか。また、出産後の健康診査の無料化も検討できないか、見解を伺う (1) 本市男性職員の育児休業取得者について、以下のことを伺う ① 平成18年度の取得者数と対象者とその占める割合について

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			② 過去５年間取得者が０人と聞いているが、その理由と現在の推進体制の課題について ③ 今後、男性の育児休業取得者の取得目標を設定する予定はあるのか (２) 本市の次世代育成事業において男性の育児への関わりを促す事業は何か。マタニティ教室の実績と市民、行政からの評価について伺う。平成１９年度における事業展開を伺う (３) 次世代育成計画は、進捗管理、計画見直しなどはなされているのか。また審議会は計画策定後何回開かれ、そこからどのような意見が出ているのか
		3 予算編成について	平成１９年度も厳しい予算編成を強いられているが、病院事業会計、上下水道事業会計においてそれぞれ５億円、合計１０億円の投資をしている。その資金を一般会計や国保会計で繰入や借入れが財政制度上できなかったのか。またそうしたことを働きかけなかったのはなぜか
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、上下水道事業管理者 病院事業管理者、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	1 公園行政について	昨年来、指定管理者制度の導入による諸々の市運営施設が民間の活力を利用した運営に移行し、あるいは市民との協働によるまちづくりによる道路・公園ボランティアなど市民の協力により確かな実績を積んでいる (1) 市立公園は現在何カ所あるか伺う。その内に管理を委託している公園は何カ所あるか (2) スポーツ施設を併設している公園は何カ所あるか（屋外、屋内含め） (3) 若狭公園少年野球グラウンドについて伺う ① 当該公園は設置後、何年になるのか ② 管理はどのようなになっているか ③ グラウンドの改修・整備の予定はないか
		2 道路行政について	観光立県沖縄の玄関口である那覇市における主要道路の除草関係であるが、昨年の末におもろまちを通った際に分離帯の雑草が伸びているのに驚いた。どのような管理になっているのか伺う (1) 管理はどうなっているか (2) 主要道路の除草についてどう実施しているか (3) 予算措置の状況はどうか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成19年3月2日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	平良 識子 (社社連合)	1 観光行政について 2 平和行政について	(1) 観光行政における基本理念は何か。それをもとに、全庁的にどのような取り組みをしているか (2) 平和学習ガイド事業がスタートした意図は何か (3) 県内への中学校の修学旅行が、この10年間で約10倍に増加している。それに対して、どのような対策をとっているか (4) 本事業の見直しが行われ、結果、「本市職員による平和ガイド事業提供は終了する」となっているが、むしろ発展的に事業を見直すべきだと考える。見解を伺う 「那覇市国民保護計画」(素案)の内容及びパブリックコメントについて、以下伺う (1) 本計画素案を作成するにあたり、昨年2月定例会の答弁で、「可能な限り有効な那覇市の国民保護計画をつくっていききたい」としているが、モデル計画とは別に、本市の平和スタンスや沖縄戦の教訓等どう盛り込まれたか (2) 現在、パブリックコメントを募集している。現段階での意見提出の件数は何件か。また、様々に寄せられた市民意見の内容を、誰がどのような基準で判断し本計画に反映するのか (3) 本計画について、第1篇第2章「国民保護措置に関する基本方針」(1)「基本的人権の尊重」において、「国民の自由と権利に制限が加えられるときであっても、その制限は必要最小限のものに限り」とあるが、その程度・内容はどのようなものか。また、従わない場合はどうなるか

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 教育行政について	(4) 本計画の内容が、国際人道法に定める「ジュネーブ条約第一追加議定書」(日本政府、2004年批准)に違反している可能性はないか見解を伺う 特別支援教育について、以下伺う (1) 特別支援教育を必要とする児童生徒の数、支援員(ヘルパー)要請の件数、充足率、配置できずに親等が対応している数、ボランティア対応数 (2) ヘルパーを増員するために、人材養成事業及び対策について (3) ボランティア派遣をする際、ヘルパー及びボランティア養成を行っている団体や、支援団体との連携の仕組みが整っているか (4) ボランティア派遣についての予算額と、その内容について (5) 文科省より、特別支援教育支援員の計画的配置をするための新たな地方財政措置が予定されている。本市への予定措置額は幾らか、それにより何人配置できるか、全配置に向けて今後の取り組みについて
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長